

## 大阪成蹊大学データサイエンス研究教育連携センターの設立について

大阪成蹊大学は西日本の私立大学として初のデータサイエンス学部を設立し、データサイエンス専門人材育成のための教育、およびデータサイエンスの高度な研究を実施しています。多様で膨大なデータを収集、分析し、客観的な証拠に裏付けられた意思決定をいかに迅速に行うかが、今後の組織の命運を決すると言っても過言ではありません。

社会でデータが広く利用されている状況において、大学のデータサイエンス学部が、学外との関わりを持たず単独で社会の実課題に基づく実践的な教育や実データに基づく説得力の強い研究を実施することは困難です。一方、企業や自治体等が収集、保有するデータは、プライバシー保護、セキュリティなどの規制に従った厳格な取扱いを行った上で利活用し、社会的価値を創出する必要があります。そのためには、大学が保有する高度な技術や知見を必要とする場合が多いと考えております。このようにデータサイエンス分野では、その分野の性格上、大学における研究・教育を深化しその成果を社会に還元するためには、大学と企業、自治体、他教育機関等との広範な連携が極めて重要になります。

そこで、以下の業務を実施するデータサイエンス研究教育連携センターを設立致します。

- (1) 企業および自治体等との共同研究に係る企画及び実施
- (2) 大学内外の組織および個人に対するデータサイエンス教育に係る企画及び実施
- (3) データサイエンス研究教育に関する海外の教育研究機関との学術交流の促進
- (4) データサイエンス研究教育に係る情報収集および発信

(2023.10月)

### 【お問い合わせ先】

大阪成蹊大学 データサイエンス研究教育連携センター

TEL:06-6829-2552 FAX:06-6829-2866

E-Mail : [sakangaku@osaka-seikei.ac.jp](mailto:sakangaku@osaka-seikei.ac.jp)